



東北・関東・中部の
低地～山地のチョウ



モニタリング調査のためのチョウの識別ガイド

チョウは自然環境の指標として優れており、チョウを調べることで、自然環境の変化を知ることができます。

チョウの種や個体数を継続的に調べるモニタリング調査は、イギリスで1970年代に始まり、その後、ヨーロッパ全域で取り組みが進められています。日本でも環境省のプロジェクトであるモニタリングサイト1000において調査が進められてきました。

日本チョウ類保全協会では、チョウのモニタリング調査をさらに多くの場所に広げるために、ヨーロッパにおけるチョウ類モニタリングのプロジェクトであるeBMSに参加し、普及活動を進めています。この識別ガイドは、モニタリング調査での種の識別に役立てるために作成しました。

チョウのモニタリングの調査方法をまとめたガイドブックも別に作成しています。

チョウはさまざまな環境に生息しており、モニタリング調査は身近な場所で、どなたでも始めることができます。

関心をお持ちの方は、日本チョウ類保全協会までお問合せください。

チョウを調べることは、豊かな自然環境を守ることにつながります！

日本のチョウとその生息環境

日本には、約240種のチョウが生息しています。北海道から沖縄まで南北に長く連なり、3000mを超える山地もあることから、気候に応じてさまざまな環境があり、多様なチョウが見られます。

チョウはもっとも身近な生きもののひとつで、都会～山地まで様々な環境に生息しています。チョウは種ごとに好む環境があり、それはチョウの幼虫の餌となる植物（食草）の生育場所と結びついています。チョウの生息環境は、大きく分けて、森林と草原の2つに分けられますが、森林や草原のタイプによって生息する種も異なってきます。また、森林と草原が接する林縁は独特の環境となり、チョウの生息環境として、重要な場所となっています。

そして、都会の公園、農地、河川、丘陵地、山地といった土地利用や地形、地域によって様々な環境が生まれ、それぞれの環境を好むチョウが生息しています。そのため、多くの種のチョウを観察するには、さまざまな環境を歩いてみるのが重要です。

本識別ガイドの利用方法

このガイドでは東北・関東・中部地方で、低地～山地までで観察できるチョウ約130種を掲載しました。一部、生息地が限られ、稀にしか見られない種も掲載していますが、すべての種は載っていないため、モニタリング調査時には、ここに掲載されていないチョウが見られる場合もあります。少しでも違うと思ったチョウは写真などを撮影して、より詳しい図鑑で調べてみましょう*。

このガイドは、以下のように作られています。

チョウは科ごとに並べることを基本にしたが、色や模様が類似して初心者が混同しやすい種は近くに配列した。

- ・雌雄で特徴が大きく異なる場合は両方を掲載し、オス：♂、メス：♀の記号で表示した。
- ・成虫の大きさは、大、中、小の3段階で色分けして表示した。写真のチョウのサイズは原寸ではなく、縮尺も一定ではない。 小型：🦋 中型：🦋 大型：🦋
- ・種ごとに、観察できる環境を簡単に紹介した。
- ・特徴が似たチョウの識別ポイントは矢印と文章で表示。文中に雌雄が明記されていないものは、雌雄に共通した特徴である。
- ・種名の下の一バーは、成虫が観察される時期を大まかに表示。可能性のある時期として広めに表示している。本ガイドの対象地域の範囲が広いため、対象地域内の暖かい地域では成虫が観察される時期が長く、寒い地域では短くなる。



モニタリング調査におけるチョウの識別

トランセクト法によるチョウのモニタリング調査は、歩きながら観察して行います。飛んでいて種の識別が困難な場合には、そのチョウが止まるまで追いかけたり、必要最小限の捕獲や写真撮影を行うこともあります。その際、カウントする範囲（両側合わせて10mの幅）をチョウが外れて飛んでゆく場合がありますが、一度カウント対象になった個体を識別のために追いかけることには問題はありません。ただ、その際に調査範囲外にいる他のチョウを数えないよう注意が必要です。

成虫が止まっても識別が難しい種もあります。スジグロシロチョウ・ヤマトスジグロシロチョウ・エゾスジグロシロチョウの3種、サトウラギンヒョウモンとヤマウラギンヒョウモン、サトキマダラヒカゲとヤマキマダラヒカゲ、イチモンジセセリの仲間、それにミドリシジミの仲間などです。また、飛翔していることが多く識別が難しい種には、キタキチョウとツマグロキチョウ、ヒョウモンチョウの仲間などがあります。こうした種では、それぞれの種の分布や生息している環境、珍しさなどを加味して識別しますが、それでも識別が困難な場合には、「黒色のアゲハ類」「モンシロチョウまたはスジグロシロチョウ」などわかる範囲までで記録します。モニタリングのデータの報告では、このように、グループとして記録もすることができます。



これから本格的にチョウの観察を始める方へ

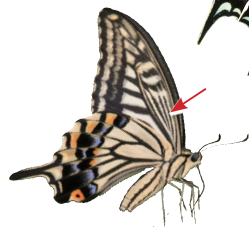
このガイドには、普通に見られるチョウの大部分が載っています。モニタリング調査をきっかけに、観察を始められた方もいるでしょう。最初は難しく感じても、慣れると識別できるようになってきます。

- まずは、このガイドを繰り返し眺めましょう。ある程度の種のチョウが頭に入っていると、野外で観察した時に、すぐに名前が出てきます。
- 年間で、緑地の多い公園で30種程度、丘陵の雑木林では50種程度が観察できます。自然が豊かな場所に行ってみると、多くのチョウに出会えます。
- 模様が似ているチョウの識別は、最初は難しいものです。そのため、わからない種に出会ったら写真を撮影して、家に帰ってから調べるとよいでしょう。これを繰り返すことで、名前がわからないチョウが確実に減っていきます。
- チョウはグループや種により飛び方や飛ぶ高さ、飛ぶスピードなどに特徴があります。翅の色や模様だけではなく、その他の特徴についても観察してみましょう。
- チョウの観察会に参加するなど、チョウ類の識別に詳しいベテランの方と一緒に野外を歩きながら教わることも、識別習得の早道となります。

※日本チョウ類保全協会編「増補改訂版 フィールドガイド日本のチョウ」（誠文堂新光社発行）は、すべての種が掲載されており、おすすめです。



黒い線状



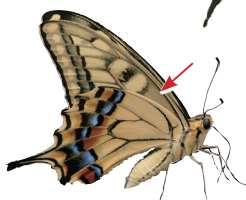
都会の住宅地から山地
まで、もっとも普通

アゲハ *Papilio xuthus*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



黒色



都会の住宅地から山地
まで普通。湿地を好む

キアゲハ *Papilio machaon*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



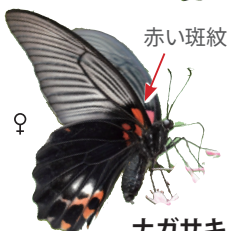
都会の公園から
低山地の樹林周囲

♂は白斑



♂

尾はない



♀

赤い斑紋



♀

♀は白い斑紋

クロアゲハ *Papilio protenor*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



細長いシルエット

つやのある黒

♂は白斑

ナガサキアゲハ *Papilio memnon*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



細長いシルエット

♂はつやのない黒

♀の表は黄灰色



♂

尾(尾状突起)が長い



溪流沿いに多いが、公園でも稀に見られる

オナガアゲハ *Papilio macilentus*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



♂

体は赤色の模様



♀

緑地や河川堤防、森林の林縁など

ジャコウアゲハ *Atrophaneura alcinous*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



丘陵地～山地の落葉広葉樹林



ギフチョウ

Luehdorfia japonica

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ヒメギフチョウ

Luehdorfia puziloi

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の草地や
樹林の周辺



ウスバシロチョウ

Parnassius citrinarius

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園から山地



カラスアゲハ *Papilio dehaanii*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地～丘陵地に多い

黄白斑が目立つ

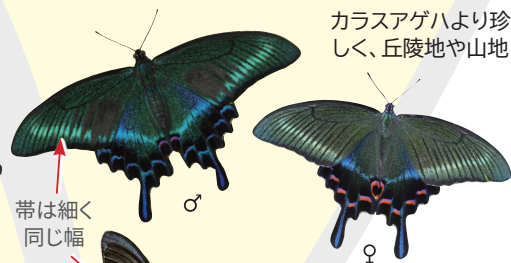


モンキアゲハ *Papilio helenus*

アオスジアゲハ *Graphium sarpedon*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の街路樹や
公園にも普通



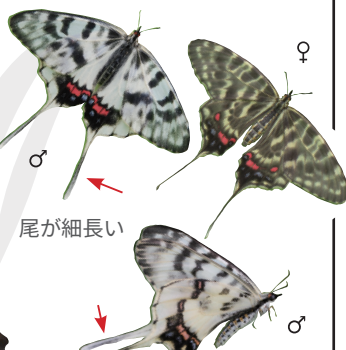
ミヤマカラスアゲハ *Papilio maackii*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

外来種で、河川堤防や丘陵地に稀



春型はこの白
帯が明瞭。
夏型は不明瞭
～消失



ホソオチョウ

Sericinus montela

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



都会や農地周辺などで
もっとも普通



夏型



春型



都会の公園や丘陵地
～山地に普通



翅脈が黒色

春型

夏型



モンシロチョウ *Pieris rapae*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



スズグロシロチョウ *Pieris melete*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



春型



夏型



丘陵部～山地にみられるが、スズグロシロチョウより少なく山地性。野外でスズグロシロチョウと識別するのは困難で、モニタリング調査での識別は必要なし



黒斑の内側
が湾曲



先端が
尖る



農地や人家周辺。
この地域では青森・
岩手のみ

ヤマトスズグロシロチョウ *Pieris japonica*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



オオモンシロチョウ *Pieris brassicae*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



都会の公園から山地まで
様々な草地に普通

都会の住宅地から山地
まで様々な環境に普通

平地～丘陵地の草地。
農地周辺や河川堤防など



♂



♀



夏型

黒帯が
ほぼ消失

不明瞭な黒点
が散らばる



秋型



飛翔中はキタキチョウ
との識別は困難

不明瞭な黒線

夏型



秋型



モンキチョウ *Colias erate*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

キタキチョウ

Eureka mandarina

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

ツマグロキチョウ

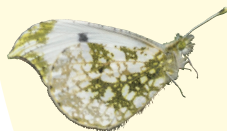
Eureka laeta

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

都会の公園～山地の
樹林やその周辺の草地
に普通



♂



♀

ツマキチョウ

Anthocharis scolymus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の樹林や
その周辺



♂



♂

成虫で越冬し、春は茶色
っぽくなる



♀

近縁種にヤマキ
チョウ *G. maxima*
がいるが、生息地
が限られる



スジボソヤマキチョウ

Gonepteryx aspasia

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の雑木林に多いが、都会の公園でも稀に生息

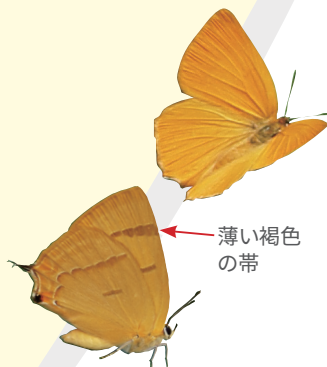
樹林周囲に生息するが、稀



白い線



縞模様



薄い褐色の帯

アカシジミ *Japonica lutea*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ウラナミアカシジミ

Japonica saepestriata

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ムモンアカシジミ

Shirozua jonasi

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園や
農地周辺に普通



春型



夏型



白化型

ベニシジミ *Lycaena phlaeas*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園や
樹林に普通



♂



♀

裏は銀白色
で一樣

ウラギンシジミ *Curetis acuta*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

不明瞭な黒斑 公園、農地周辺や河川
堤防などの草地に多い



橙斑



尾状突起

♀ 低温期型

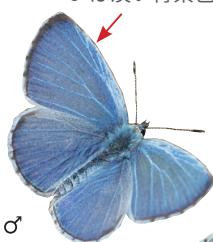
ツバメシジミ *Everes argiades*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



♂は淡い青紫色

都会の公園～
山地まで普通



裏は白みが
強い

ルリシジミ *Celastrina argiolus*

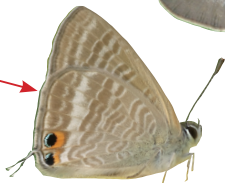
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



都会の公園～農地周辺
まで様々な場所



波模様



ウラナシジミ *Lampides boeticus*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

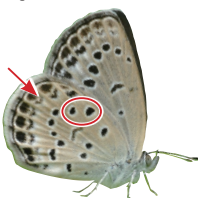


都会の住宅地や公園でもっとも普通



♂

♀



♀ 低温期型

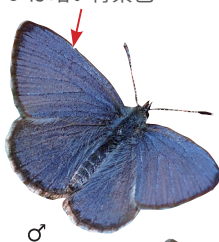
ヤマトシジミ *Zizeeria maha*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

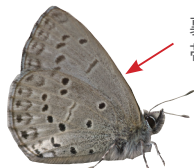


♂は暗い青紫色

丘陵地や山地の
川沿いに多い



裏は褐色みを
帯びる



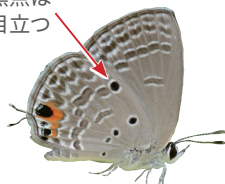
スギタニルリシジミ *Celastrina sugitanii*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



ソテツの生える公園など

黒点は
目立つ



低温期型



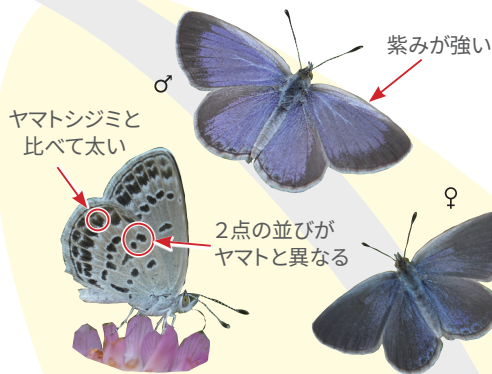
クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



河川堤防や農地、採草地、海岸などの草地に見られるが、生息地は非常に限られる

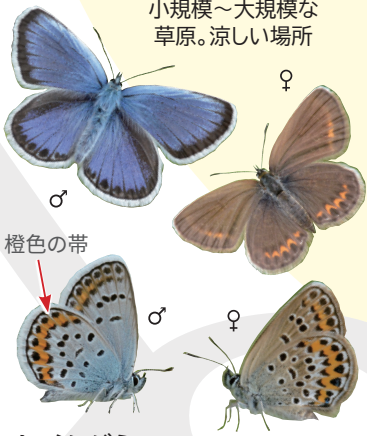
丘陵地～山地の落葉広葉樹林



シルビアシジミ *Zizina emelina*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

小規模～大規模な草原。涼しい場所



ヒメシジミ *Plebejus argus*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

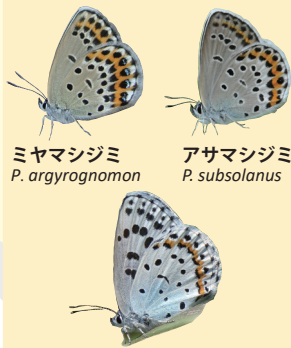
都会の公園～低山地の樹林



ムラサキシジミ *Arhopala japonica*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

近似種にこれらの種がいるが、いずれも絶滅危惧で分布が限られる



ミヤマシジミ *P. argyrognomon*

アサマシジミ *P. subsolanus*

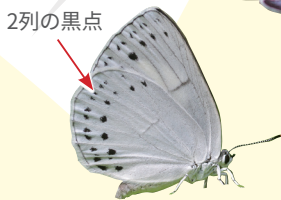
オオルリシジミ *Shijimiaeoides divinus*

都会の公園や街路樹のマテバシイで発生



ムラサキバマ *Narathura bazalus*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



ウラゴマダシジミ *Artopoetes pryeri*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

農地周辺の小規模な草原～広い草原。非常に少ない



ゴマシジミ *Phengaris teleius*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

丘陵地～山地の樹林



コツバマ *Callophrys ferrea*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



都会の公園～山地。
数は少ない



春型

裏に褐色の帯

夏型



丘陵地～山地の
川沿いの林道に多い

トラフシジミ *Rapala arata*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



アオバセセリ *Chaospes benjaminii*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



落葉広葉樹林

落葉広葉樹林や湿地林

落葉広葉樹林や
疎林



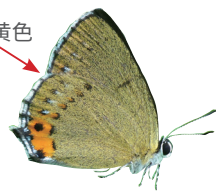
この2種は極めて似ており、後翅裏面の白線がカラスでは明瞭でやや内側に寄る



カラスシジミ
Fixsenia w-album



裏は黄色



ウラミスジシジミ
Wagimo signatus



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ウラキンシジミ
Ussuriana stygiana



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ミヤマカラスシジミ
Fixsenia mera



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の雑木林に多いが、都会の公園でも稀に生息

河畔林や湿地周囲の樹林

溪谷沿いの樹林



この3種は似ているが、裏の模様がやや異なる



オナガシジミ
Araragi enthea



落葉広葉樹林



♂

♂の表は銀色



♀



ミズイロオナガシジミ
Antigius attila



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



ウスイロオナガシジミ
Antigius butleri



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ウラクロシジミ
Iratsume orsedice



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

竹林やササが生えるやや
暗い場所、林道沿い

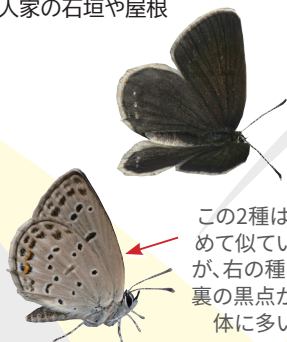
河川堤防や崖地、
人家の石垣や屋根

河川堤防や公園、人家周辺の
草地。外来種で、分布が拡大



ゴイシジミ *Taraka hamada*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



クロツバメシジミ
Tongeia fischeri

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



ムシャクロツバメシジミ
Tongeia filicaudis

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

この2種は極
めて似ている
が、右の種は、
裏の黒点が全
体に多い



オオミドリシジミ
Favonius orientalis

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ハンノキ類の生える湿地や丘陵地
～山地の樹林



ミドリシジミ
Neozephyrus japonicus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

♂の表がやや青みのある緑色に輝く種は、近似種が
多く、裏面が識別ポイント。発生時期はほぼ同様



エゾミドリシジミ
Favonius jezoensis

落葉広葉
樹林



ハヤシミドリシジミ
F. ultramarinus

落葉広葉
樹林



ウラジロミドリシジミ
F. saphirinus

カシワ林など
全体が
白色



フジミドリシジミ

Shibatanozephyrus fujisanus

落葉広葉樹林

♂の表は光沢
のある黒褐色



ジョウサンミドリシジミ
F. taxila

落葉広葉
樹林

♂の表が緑色に輝く種には、近似種が多く、
裏面が識別ポイント。発生時期はほぼ同様



アイノミドリシジミ
Chrysozephyrus brillantinus

落葉広葉
樹林



メスアカミドリシジミ
C. smaragdinus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

常緑広葉
樹林



ヒサマツミドリシジミ
C. hisamatsusanus

常緑広葉
樹林



クリシマミドリシジミ
Therziozephyrus kirishimaensis

5	6	7	8	9	10	11
---	---	---	---	---	----	----

常緑広葉
樹林



クロミドリシジミ
Favonius yuasai

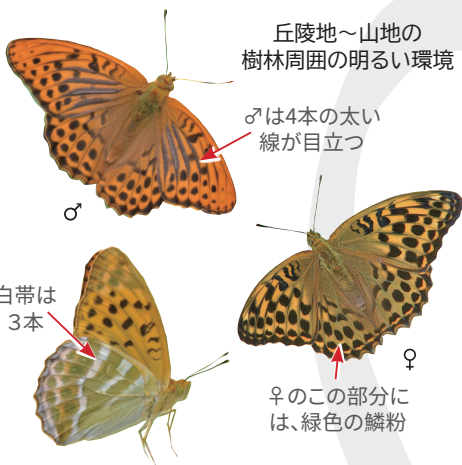
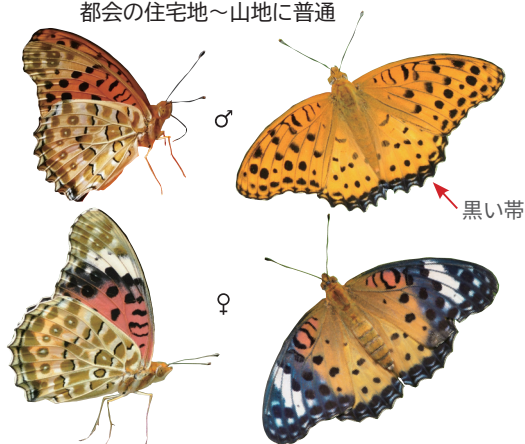


クロミドリシジミ
Favonius yuasai

5	6	7	8	9	10	11
---	---	---	---	---	----	----

都会の住宅地～山地に普通

丘陵地～山地の
樹林周囲の明るい環境



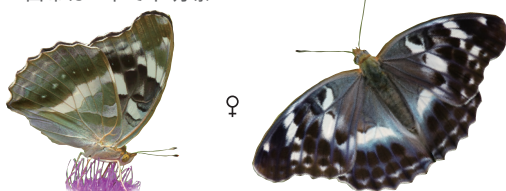
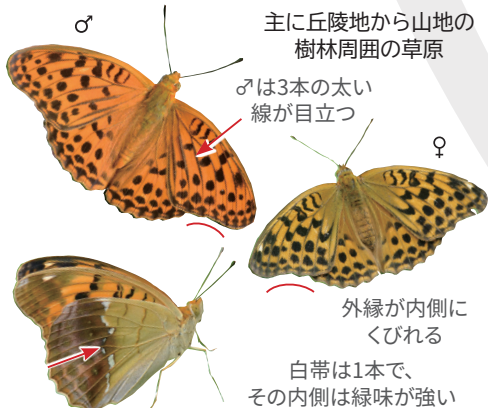
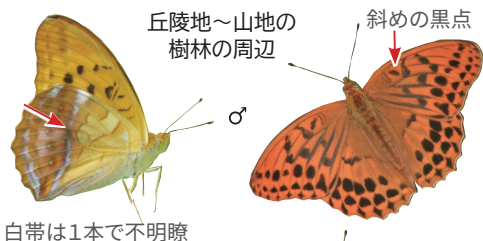
ツマグロヒョウモン *Argynnis hyperbrius*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



ミドリヒョウモン *Argynnis paphia*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



メスグロヒョウモン *Argynnis sagana*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



オオウラギンスジヒョウモン

Argynnis ruslana

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



丘陵地～山地の広い草原

山地の草原

平地～山地の草原



サト・ヤマウラギンシヒョウモン
Argynnis locuples, *A. nagiae*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

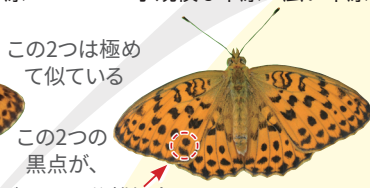
ギンボンシヒョウモン
Argynnis aglaja

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



ウラギンスジヒョウモン
Argynnis laodice

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



この2つの
黒点が、
がる 分
向

色が
淡い

コウゲン・キタの
2種は非常に似て
おり、識別は困難



丘陵地～山地の
農地周辺や林縁



全体の縁のくびれはシーの方が大きい
夏型

秋型



裏面は、同時期ではシーの方が暗い



「C」が明瞭

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の樹林

山地の林道や溪流沿い



白色の
斑紋

裏は褐色で
♀は模様が
不明瞭

「L」型

ルリ色
斑点

← 薄い橙色

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



都市の公園～山地の草地や林縁



都会～山地の公園、農地、河川の草地

丘陵地～山地の樹林



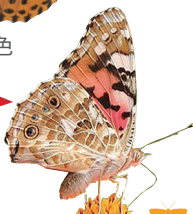
外縁のみ赤色

暗い



全体が赤橙色

明るい



突出



アカタテハ *Vanessa indica*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都市の公園や山地の樹林に普通

ヒメアカタテハ *Vanessa cardui*

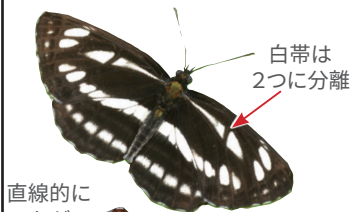
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の樹林。川沿いに多い

テングチョウ *Libythea lepta*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の樹林。住宅地や公園のユキヤナギでも発生



白帯は2つに分離



白帯は切れない



白帯は細かく分離



直線的につながる

3本の白帯が明瞭



多数の黒斑

コムシジ *Neptis sappho*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の樹林や疎林、林縁など

ミスジチョウ *Neptis philyra*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ギザギザ模様

ホシミスジ *Neptis pryri*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園～山地の樹林に普通。成虫を見ることは少ない



白帯は表・裏ともに2列



白が2列

白斑



白帯は表・裏ともに2列



山地の人家や農地周辺、林縁



橙色の複眼と黄色の口吻

フタスジチョウ *Neptis rivularis*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

オオミスジ *Neptis alwina*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ゴマダラチョウ *Hestina persimilis*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地～山地の樹林や林縁

平地～丘陵地の
谷戸や河川堤防など

この白斑が
小さく外側に寄る

白斑が
明瞭

白斑が
目立つ

○の黒線は、
イチモンジ：平行
アサマ：V字状

イチモンジチョウ *Limenitis camilla*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



アサマイチモンジ *Limenitis glorifica*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



丘陵地～山地の
林縁

平地～山地の
林縁

夏型

春型

近畿以西は後翅
にも白帯

サカハチチョウ *Araschnia burejana*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



外来種で、都会の街路樹のエノキにも発生

ダイミョウセセリ *Daimio tethys*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



平地～山地の広葉
樹林の明るい林縁

春型

夏型

夏型には
赤斑列

アカボシゴマダラ *Hestina assimilis*

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



イシガケチョウ

Cyrestis thyodamas



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

セセリチョウ科



コムラサキ *Apatura metis*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



オオムラサキ *Sasakia charonda*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



都会の公園～山地 丘陵地～山地。川沿いの林道に多い
の林縁に普通

山地の樹林や河畔林



ルリタテハ

Kaniska canace



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

成虫は長距離移動し
各地に飛来

スミナガシ

Dichorragia nesimachus



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地の樹林の暗い場所に多い

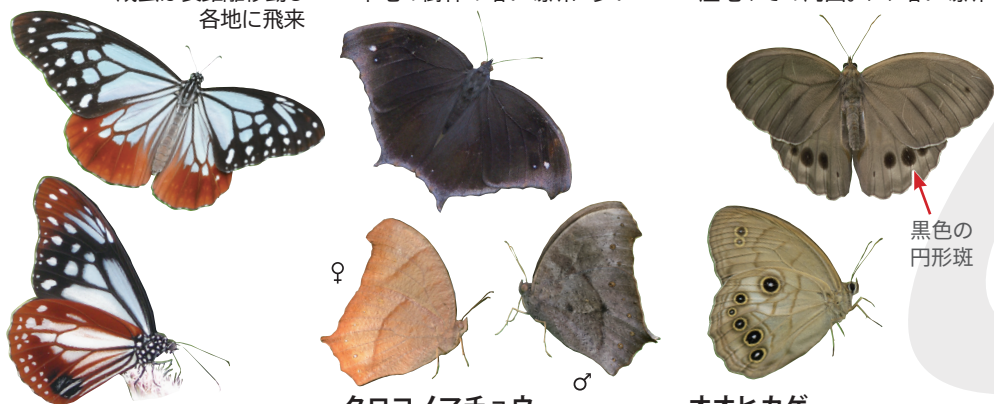
キベリタテハ

Nymphalis antiopa



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

湿地やその周囲。やや暗い場所



アサギマダラ *Parantica sita*



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

クロコノマチョウ

Melanitis phedima



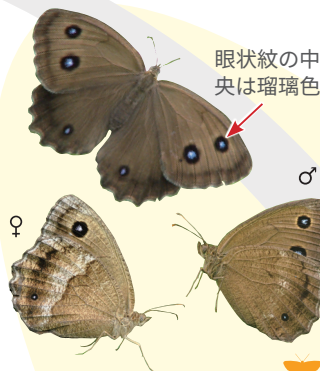
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

オオヒカゲ

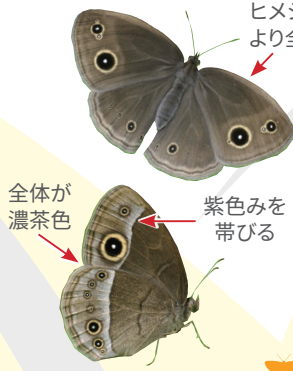
Ninguta schrenckii



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵部の谷戸や、農地・樹林
周辺の明るい草地丘陵地～山地の樹林の
やや暗い場所都会の公園～丘陵地の農地周辺
や河川などの明るい草地ジャノメチョウ *Minois dryas*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園～山地
の樹林コジャノメ *Mycalesis francisca*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地～山地の
樹林ヒメジャノメ *Mycalesis gotama*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

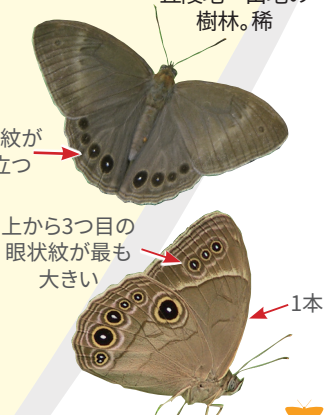
丘陵地～山地の
樹林。稀ヒカゲチョウ *Lethe sicelis*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

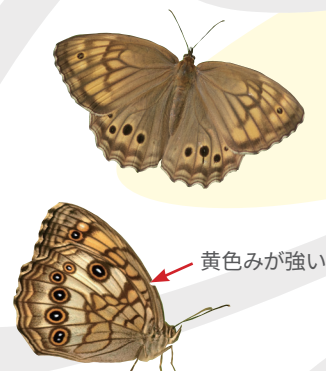
疎林や農地周囲の明るい樹林

クロヒカゲ *Lethe diana*

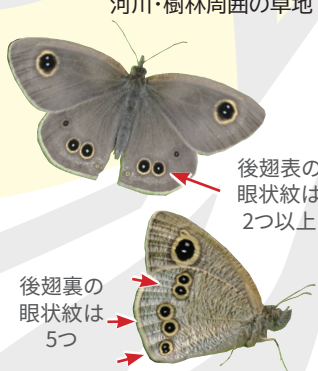
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地～丘陵地の農地周辺。
河川・樹林周囲の草地クロヒカゲモドキ *Lethe marginalis*

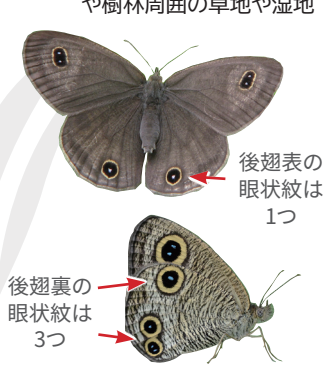
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

平地～丘陵地の農地周辺
や樹林周囲の草地や湿地キマダラモドキ
Kirinia fentoni

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ヒメウラナミジャノメ
Ypthima argus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ウラナミジャノメ
Ypthima multistriata

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



都会の公園～
丘陵地の樹林

この2種は、非常に
似ており、識別は困
難。ヤマキマダラヒ
カゲは山地性

夏型は裏が
明るい

夏型



春型



ヤマキマダラで
は、○内の斑点
の3つめが大きく
ずれる



サトキマダラヒカゲ

Neope goshkevitchii



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の樹林やその周辺



ヤマキマダラヒカゲ

Neope nipponica



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の樹林やその周辺



眼状紋が
多い



紫色を
帯びる

ヒメキマダラヒカゲ

Zophoessa callipteris



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の樹林



♂

黄橙色
の斑点



♀



ミヤマセセリ

Erynnis montana



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

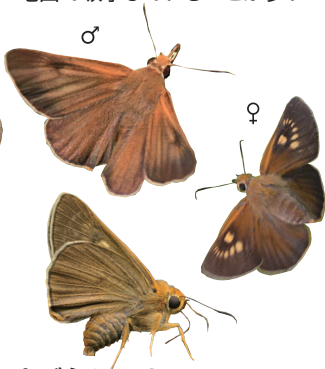
ウラジャノメ

Lopinga achine



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の溪流や林道沿い。
地面で吸水していることが多い



♂

♀

ツマジロウラジャノメ

Lasiommata deidamia



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

河川や農地周辺の明るい草地。
高原の草原など



裏に銀白線。
夏型はやや
不明瞭

春型



夏型



ギンイチモンジセセリ

Leptalina unicolor



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

秋に数が増え、都会周辺から
農地など様々な場所



セセリチヨウ科



小さい白斑が
弧状に並ぶ

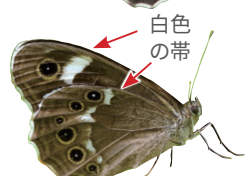
チャバネセセリ

Pelopidas mathias



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

山地の崖地や溪流沿い



白色
の帯

秋に数が増え、都会の花壇にも普通

河川や丘陵地、谷戸の草地

丘陵地～山地の樹林周辺の草地



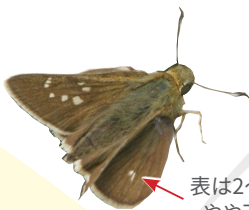
4つの白斑は
一列に並ぶ

イチモンジセセリ

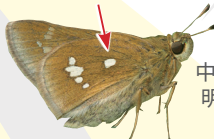
Parnara guttata

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

都会の公園～丘陵地の
樹林周囲の草地



表は2～3つが
やや不明瞭



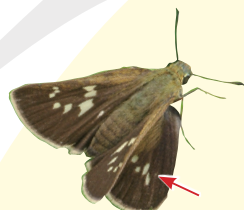
中央に大きく
明瞭な白斑

ミヤマチャバナセセリ

Pelopidas jansonis

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地～山地の林縁



白斑は4～5つ
がジグザグに
並ぶ

オオチャバナセセリ

Zinaida pellucida

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

丘陵地の林縁や樹林周囲の草地



表の橙斑に
濃色の縁取り

キマダラセセリ

Potanthus flavus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

低山地～山地の林縁



表が暗い
タイプ



黄白斑が
並ぶ

コチャバナセセリ

Thoresia varia

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

低山地～山地の
広い草原



縁が黒い
白斑

ホソバセセリ

Isoteinon lamprospilus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

低山地～山地の
疎林や林縁

この2種は、非常
に似ている。
裏は同様で、表の
差異は小さい

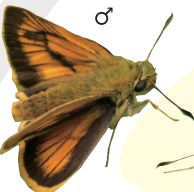
スジグロ♂



ヘリグロ



スジグロ♀

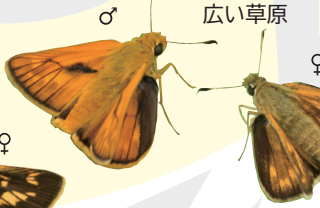


翅脈は黒色

ヒメキマダラセセリ

Ochlodes ochraceus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



♀



コキマダラセセリ

Ochlodes venatus

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

近縁種にアカセセリ
*Hesperia florinda*が
いるが、生息地が限
られる

スジグロチャバナセセリ、 ヘリグロチャバナセセリ

Thymelicus leoninus, *T. sylvaticus*

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

Butterfly Conservation Europe (ヨーロッパチョウ類保全協会) と UK Center for Ecology and Hydrology (UKCEH: イギリス生態・水文学研究所) は、ヨーロッパのチョウ類モニタリングスキーム (eBMS) を設立し、ヨーロッパの様々な国で行われているチョウのモニタリングのデータを集積しています。すべてのデータはeBMSのデータベースで共有され、チョウの個体群の動向について解析されています。これらのデータは、チョウと生息地の保全のための基本情報となります。

日本チョウ類保全協会では、チョウのモニタリングのプロジェクトを2022年より開始し、多くのボランティアの皆さまの協力を得て、日本の様々な環境・地域のチョウのデータを集積しています。これらのデータは、生物多様性の保全のために活用します。

チョウのモニタリング調査にご協力いただける場合には、下記までご連絡ください。現在、eBMSのウェブサイト (<https://butterfly-monitoring.net>) は日本語でも利用でき、データはこのサイトを窓口を集積されています。

特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会

〒140-0014 東京都品川区大井4-1-5-201 TEL/FAX 03-3775-7006 携帯TEL 080-5127-1696

Email : jbcbs@savebutterflies.jp

<https://www.savebutterflies.jp>

この識別ガイドは、eBMSのデザイン提供を受け、地球環境基金の助成を得て作成されました。



モニタリング調査のためのチョウの識別ガイド 東北・関東・中部の低地～山地のチョウ

デザイン: Eveline van der Jagt・Cristina G. Sevilleja (eBMS)

作成: 日本チョウ類保全協会モニタリングプロジェクト担当

中村康弘・益永 葉・白戸竣・清水郁子

参考文献: 日本チョウ類保全協会編「フィールドガイド日本のチョウ」
(誠文堂新光社発行)

発行日: 2024年3月31日

※地域によって見られるチョウの種が異なることから、この識別ガイドは地域ごとに作成しています。

成虫の見られる時期 (月単位)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

成虫のサイズ:



小型



中型



大型

性別:

♂ オス

♀ メス

識別ポイント:



UK Centre for
Ecology & Hydrology



日本チョウ類保全協会
Japan Butterfly Conservation Society

